01_Linuxサーバデータベース - Redmine_Issue_Importerのインストール

概要

基本的に:「Excelが大嫌いなのでRedmineを使っている」というのがスタンスです。 ですが、「大嫌いなExcelシートで加工した方が効率がいい状況」は多々発生します。

そんな加工したデータをチケットとして登録するためのプラグインを導入しました。

RedmineにはCSVインポート機能が備えられているものの、本項で紹介するプラグインはチケットの更新も行えるのが特徴です。

プラグイン名

- redmine_importer
 - https://github.com/agileware-ip/redmine_importer

動作を確認した環境

- Ubuntu 20.04
- Redmine 4.2
- Apache 2.4
- Mod_passanger

導入時

Gem追加:不要

DBマイグレーション:要

手順

さっくりとした手順

- 1. SSHログイン後、Redmineプラグインに移動
- 2. gitでレポジトリをダウンロード
- 3. DBマイグレーション
- 4. Webサービス再起動

ディレクトリに移動します。

cd /home/www-data/redmine/plugins

自分の環境に合わせます。

プラグインを配置します。

sudo -u www-data git clone https://github.com/agileware-jp/redmine_importer

Is -Id redmine_importer

このディレクトリがあることを確認します

DBのマイグレーションを行います。

cd /home/www-data/redmine

自分の環境に合わせます。

sudo -u www-data bundexec rake redmine:plugins:migrateRAILS_ENV=production

Webサービスを再起動します。

sudo systemctl restart apache2

設定後の動作

1. 管理者権限でRedmineにログインします。

2024/05/15 1/2

- 2. プロジェクト > 設定 > モジュールに進み「importer」にチェックを入れます。 3. プロジェクトのタブに「インポート」が表示されれば動作完了です。

こちらではインストールまで実施。具体的な使い方は別途紹介します。

動作確認日

2023/04/13

ファイル

O_Redmineプラグインアイコン.jpg 203 KB 2024/01/05 手動人形

2024/05/15 2/2